討議資料

宇田川よしひで 市議会ニュース

vol.60
2017年1月

「沢山の人の 沢山の幸せを見たいから
今までも そして これからも頑張ります」

平成28年 第4回 12月市議会定例会

市政に関する報告

所信と報告（抜粋）

平成28年11月30日～
12月21日までの22日間

市長提出議案

12月議会に提案された議案は、予算議案10件、条例等の一般議案28件です。

予算議案につきましては、一般会計において、臨時福祉給付金給付事業等に係る26億5千2552万9千円の補正議案、特別会計では、国民健康保険事業をはじめ6会計、13億9千156万8千円の補正です。

一般議案については、「川口市選挙運動費用の公費負担に関する条例の一部を改正する条例」など、条例議案15件、契約議案2件、公の施設の指定管理者の指定議案2件、市道路線の認定及び廃止議案6件、人事議案3件です。

「〈元気〉川口商品券」について

（昨年の〈元気〉川口商品券とキュポラン）

本市では、産業の元気を実現するための商業振興策として、川口商工会議所、鳩ヶ谷商工会、川口市商店街連合会と連携し、プレミアム付き商品券発行事業を実施してきました。

平成27年は、発行総額26億円の「〈元気〉川口商品券」を発売し、この商品券の入手がきっかけとなり、新規の消費誘発効果額は、利用者アンケート調査から約10億9千万円と推計され、市内の店舗や事業所の売上向上につながる成果を上げたところです。

今年度におきましても、川口商工会議所などから強い支援要請を受け、国の動向も注視しながら実施を検討してきましたが、国の財政支援が見送られることが確定したことを受け、市単独の財政措置で実施することを決断しました。

プレミアム率については、専用券20％、共通券10％とし、発行総額については、11億5千万円といたしました。

3月の発売に向け万全の体制を整えていきます。

「川口宿 鳩ヶ谷宿日光御成道まつり秋絵巻2016」について

去る10月10日、川口駅前キュポ・ラ広場、錫杖寺、鳩ヶ谷庁舎駐車場、地蔵院の4会場で「秋絵巻2016」を開催いたしましたところ、延べ8万3千人の方々にご来場いただき、盛況のうちに終了しました。

今回新たに制作し、このまつりで初披露となったオリジナルソング「元気川口・御成道サンバ」では、舞台で踊るゲストの真島茂樹さんや市内の小学生、高校生のダンスに合わせ、会場の皆さんも一体となって大いに盛り上がり、大変好評でした。

本市の貴重な歴史的観光資源である「川口宿 鳩ヶ谷宿 日光御成道まつり」の2年後の開催に向け、市内外から多くの方々に訪れてもらえるよう、この「秋絵巻2016」を踏まえ、しっかりと準備していきます。

（川口元気・御成道サンバ発表披露）

「3大プロジェクト進捗状況」について

【1】新庁舎建設について

新庁舎の敷地に係る容積率緩和等のため、都市計画変更手続きを進めてきましたが、去る11月14日に川口市都市計画審議会の答申を受け、11月17日に都市計画変更の決定告示を行い、現在、来年度の工事着手に向けた設計作業をさらに進めているところです。

【2】(仮称)川口市火葬施設及び(仮称)赤山歴史自然公園について

川口市火葬施設につきましては、平成29年12月の建物完成に向け建設工事を進めるとともに、火葬炉設備工事は、主燃焼炉、再燃焼炉の製作に取り組んでいるところです。

また、(仮称)赤山歴史自然公園につきましては、(仮称)歴史自然資料館及び(仮称)地域物産館の建設工事契約を締結し、平成30年4月の、歴史自然公園の一部供用開始に向け整備を進めているほか、新たな賑わいの拠点としての公園の利活用について、引き続き検討しています。

【3】(仮称)川口市立高等学校について

現在、校舎棟3階部分の工事を行っており、平成29年12月の校舎棟完成に向け、工程どおりの進捗状況です。

また、川口市立高等学校は、文武両道を基本理念に、勉強や部活動に全力で取り組む生徒を全面的にサポートする体制づくりを進めているところです。そうした中、現在の市立3校においても、大学進学に向けた学力向上策への取り組みが必要であると考え、本年度から、オンデマンド学習や学習指導員の放課後配置などを先行実施しています。

（平成28年11月現在4階部分まで工事が進む新市立高校）

※このレポートは市長の所信と報告を抜粋加筆して作成しています。

12月議会トピックス

川口市財政基金条例の一部改正について

基金に属する現金を確実かつ有利な方法により保管、運用するため、財政調整基金条例他6条例の一部を改正し、基金に属する現金を、川口土地開発公社に対して貸付できるようにするもの。

現在、各基金の管理については、条例の中で基金に属する現金を「最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない」と定めていますが、これに「川口市土地開発公社に対し、貸付できる」旨を追加するものです。

現在、市の各基金は、金融機関への定期預金により運用していますが、低金利が続き、運用が難しい状況となっています。

また、土地開発公社は、これまで半年単位で金融機関から借入を行っていますが、平成27年度決算ベースで、0.54%の支払利息と、借入金の金利負担増による簿価の上昇を招いています。

こうした状況を改善するため、基金に属する現金を公社に貸付けることで、基金からすると、現在の定期預金の運用利率よりも高く、公社からすると、市が設定した利率で、金融機関との借入交渉を行い、その借入残額を基金から同じ利率で借り入れることで、公社の借入利子を抑制する仕組みとするものです。

農業委員会等に関する法律改正に伴う条例の整備について

平成28年4月1日に農業委員会等に関する法律が改正され、農業委員会制度の一体的な見直しが行われたことにより、新制度における農業委員の定数を定めるため、農業委員会の定数に関する条例の一部を改正するもの。また、新たに農地等の利用の最適化の推進のための活動を行う農地利用最適化推進委員の設置が義務付けられたことから、その定数を定める条例を制定するもの。

①川口市農業委員会の定数に関する条例の一部改正

●委員の選出方法等が変更されたことから、農業委員会の「選挙による委員の定数20人」→「委員の定数12人」に改めるもの

※委員は、市長が議会の同意を得て任命する。

②川口市農業委員会の農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定

●農地利用最適化推進委員の定数を2人とするもの

●川口市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例を、附則で一部改正し、報酬の日額を基本報酬9千800円、能率報酬（遊休農地解消1件につき）5万円とするもの

（写真は川口農業塾～本文には関係ありません）

川口市放課後児童クラブ条例の一部改正について

放課後児童クラブ事業について、平成29年度から試行により時間延長を行うため、川口市放課後児童クラブ条例を改正するもの

【実施時間】
現在、実施している午後6時30分までの実施時間に午後6時30分から午後7時までの間の延長を追加するもの

【延長料金】
利用児童1人あたり
月額2千円（基本利用料月額7千円は別途徴収）

【施行期日】
平成29年4月1日

川口市空家等対策協議会条例の制定について

防災・衛生・景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている、適切な管理が行われていない空家等に関する対策及び空家等の活用促進等を総合的かつ計画的に実施するため、「空家等対策の推進に関する特別措置法」第7条の規定を受け「川口市空き家対策協議会」を設置し、その役割を規定するもの。

①所管事務
●「空家等対策の推進に関する特別措置法」第6条第1項に規定される空き家対策計画の作成及び変更並びに実施に関すること及びその他空家等に関する施策の推進に関することを所掌するもの

②組織・委員・会議・任期・報酬
●委員～10人以内及び会長を持って組織するもの
●委員は、学識経験者、市議会議員、そのほか市長が必要と認める者
●2年
●川口市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例を附則で一部改正し、委員報酬の日額を7千200円とするもの

③施行期日
●平成29年1月1日

編集発行
川口市議会議員
宇田川　好秀
埼玉県川口市安行1117
TEL.048-294-3131 FAX.048-296-7070

印刷/コスモプリンツ株式会社

市政情報発信

活動情報を掲載！
ブログも随時更新！
http://gakkainavi.com/udagawa/report.html

宇田川レポート更新中!!